

“泥炭地工事に関する討論会” 開催される

天 間 則 光

土質工学会東北支部では、東北地質調査業協会の共催による、上記討論会が下記のプログラムに示すように開催されました。

基調講演は、東北地方の泥炭の特徴を解説した、山形大学の東山先生と、北海道における泥炭の特徴と施工方法を解説した北海道開発局の能登部氏の二氏がを行い、東北と北海道の泥炭の違いが明らかにされました。

討論会は、一部を調査・設計段階での話題提供と討論とし、二部を、施工段階での話題提供と討論とし、さかんな討論がなされました。

参加者約80名程でしたが東北だけでなく北海道から約10名、東京からも約5名程度の出席があり地域を越えた討論会でした。

討論会は、全体にみると、泥炭地の施工指針が示されている北海道の意見が強く、東北の意見は「軟弱地盤対策工指針」の範囲をこえる事ができないと言うもどかしさが感じられました。

日 時 : 平成4年10月26日(月)

PM 1:10~PM 5:00

場 所 : 秋田市中通二丁目3番8号
アトリオン(多目的ホール)

参加者 : 約80名



委員長挨拶(秋田大学 及川先生)

泥炭地工事に関する討論会

プログラム

主催：(株)土質工学会東北支部

東北地方における泥炭地工事調査研究小委員会

共催：(株)土質工学会

高有機質土の力学的定数に関する研究委員会

共催：東北地質調査業協会

【プログラム】

司会：天間則光（(株)長谷地質調査事務所 設計部長）

12：50～13：00 開会挨拶 及川 洋（東北地方における泥炭地工事調査研究小委員会委員長）

13：00～14：20 基調講演（1時間20分）

① 東山 勇（山形大学 教授 農学部 生物環境学科）

② 能登繁幸（北海道開発局 開発土木研究所 構造部長）

14：20～14：40 Tea Break（20分）

14：40～17：10 話題提供と自由討論（2時間30分）

座 長：斉藤芳徳（基礎地盤コンサルタンツ(株)仙台支社長）

① 調査、設計段階での話題と討論（14：40～15：50）

話題提供者：① 対馬雅己（秋田工業高等専門学校 土木工学科）

② 本庄 充（応用地質(株)仙台支社 技術センター）

Tea Break（10分、15：50～16：00）

② 施工段階での話題と討論（16：00～17：00）

話題提供者：① 桑原 正（日本道路公団 秋田工事事務所 工事長）

② 松本淳之介（不動建設(株)ジョ.エンジニアリング 東北営業所）

17：10～17：30 閉会の辞 木暮敬二（高有機質土の力学的定数に関する研究委員会委員長）

（(株)長谷地質調査事務所）